

報道関係各位

平成27年8月17日
株式会社 クロス・マーケティング

サードウェーブコーヒー、7割以上が「まったく知らない」 日本定着には【味のこだわりと雰囲気良さ】がポイントか カウンターコーヒーは昨年より飲用頻度増加が継続

ーサードウェーブコーヒーに関する調査ー

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、一都三県(東京、神奈川、千葉、埼玉)に在住する20~59歳の男女を対象に「サードウェーブコーヒーに関する調査」を実施しました。

■調査背景・目的

近年、コーヒー界における第3の波として、サードウェーブコーヒーが話題となっています。アメリカで起こったコーヒーブームのうち、3回目に当たる流れのことをサードウェーブと呼び、厳選したコーヒー豆の使用や鮮度の徹底管理、なおかつバリスタがドリップで一杯一杯淹れるという本格的なコーヒーであり、海外の人気店が日本に出店し行列ができるなど、盛り上がりを見せています。

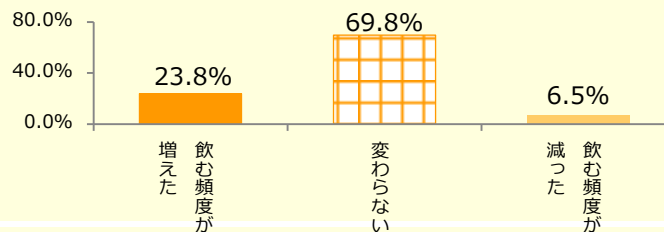
そこで今回は、一都三県に在住する800人の方々を対象に、昨年実施した「コーヒーに関する調査」と今年の結果との比較や、コーヒーの飲用頻度の増減意識、サードウェーブコーヒーの認知率、飲用意向などを調査し、その実態について明らかにしました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒ <http://www.cross-m.co.jp/report/tc20150817/>

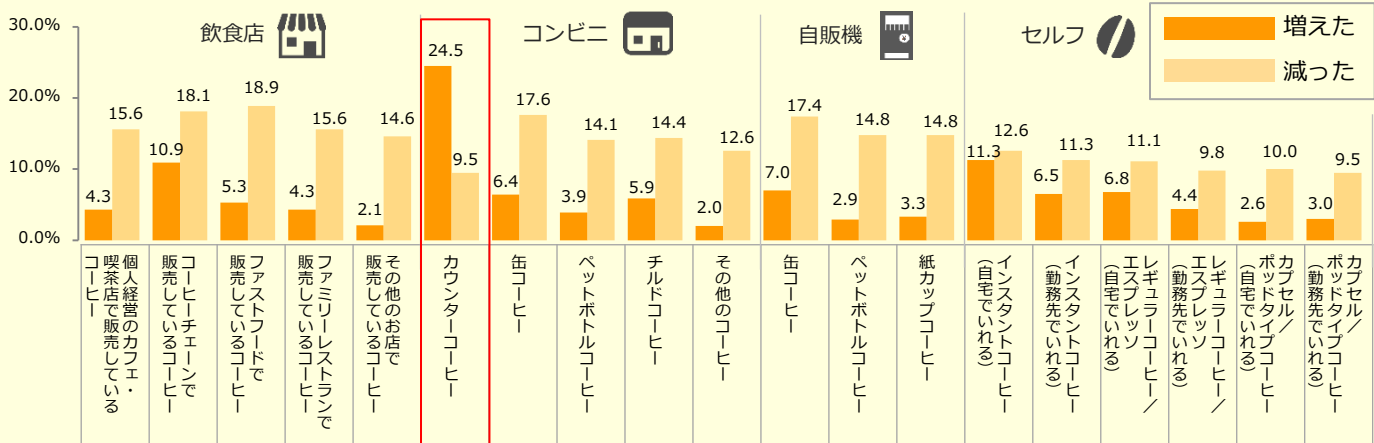
■調査結果 (一部抜粋)

- ✓ コーヒー飲用頻度の変化について、1年前と比べて【飲む頻度が増えた】(23.8%)、【変わらない】(69.8%)、【飲む頻度が減った】(6.5%)となり、【増えた】との回答が【減った】より17.3%上回っており、コーヒー飲用頻度の増加傾向が見られる <図1>
- ✓ コーヒー飲用頻度の変化をコーヒータイプ別にみると、1年前と比べて飲用頻度が増えたのは【カウンターコーヒー】のみとなり、カウンターコーヒー人気が続いている現状がうかがえる <図2>
- ✓ サードウェーブコーヒーの認知率では、【知っている・計】(どのようなものか知っている+聞いたことがある)が27.1%、【まったく知らない】が72.9%と、サードウェーブコーヒーを知らない人が大多数を占める。利用意向では、【ぜひとも利用してみたい】(8.6%)、【機会があれば利用してみたい】(39.9%)と、半数近くに利用意向が見られ、その理由としては、【コーヒーがおいしそうだから】が69.6%で最も多く1位に。また、性年代別では女性40代で【雰囲気が良さそうだから】(34.0%)、女性20代の【話題性があるから】(32.0%)と、味以外の部分の重視ポイントも目立つ結果となった <図3>

<図1> 1年前と比較したコーヒー飲用頻度の増減意識

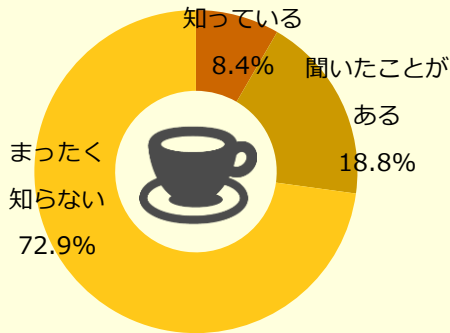


<図2> 1年前と比較したコーヒー飲用頻度の増減意識(コーヒータイプ別)

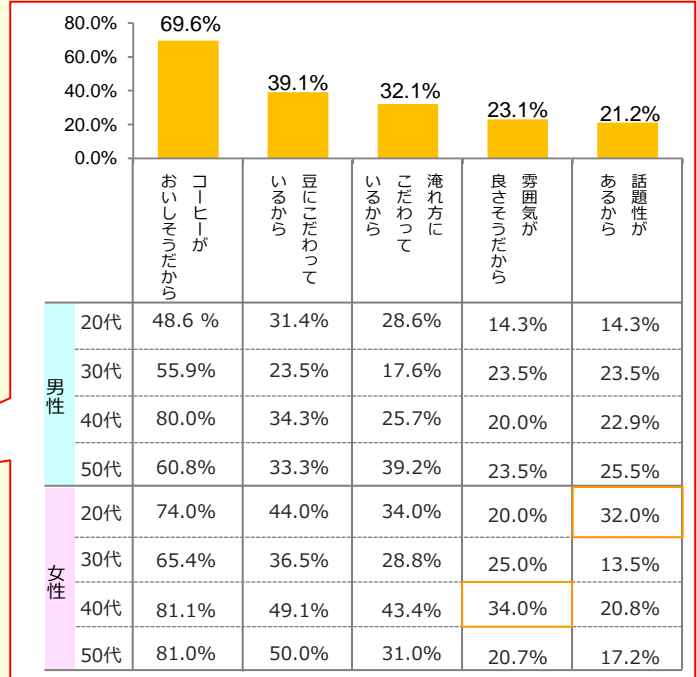


<図3-1> サードウェーブコーヒーの認知率

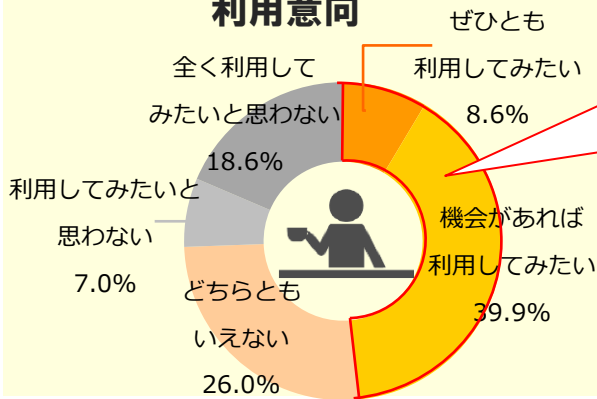
どのようなものか



<図3-3> サードウェーブコーヒー利用意向理由



<図3-2> サードウェーブコーヒー 利用意向



■調査内容

- 属性設問：性別・年齢・居住地・婚姻状況・同居者・ひと月に自由に使える金額・喫煙の有無・職業・職業タイプ
- コーヒー飲用頻度 (SA)
- 最頻利用コーヒーチェーン (SA)
- 1年前とのコーヒー飲用頻度の増減意識 (コーヒータイプ別/購入経路別) (SA/MA)
- 最も好きなコーヒー (SA)
- 各コーヒーのイメージ (MA)
- サードウェーブコーヒー認知 (SA)
- サードウェーブコーヒーの認知経路 (MA)
- サードウェーブコーヒーのお店のイメージ (MA)
- サードウェーブコーヒーのお店の利用理由 (MA)
- サードウェーブコーヒーのお店の利用意向 (SA)
- サードウェーブコーヒーのお店を利用してみたいと思う理由 (MA)

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ
 調査地域 : 一都三県(東京、神奈川、千葉、埼玉)
 調査対象 : 20~59歳の男女、週に1回以上コーヒーを飲む人
 調査期間 : 2015年6月13日(土)~6月15日(月)
 有効回答数 : 800サンプル

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当: 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると…」